

- 訓練の内容について -

訓練の特徴

広島国道事務所と沿岸部を国道が通る自治体等が、初めて合同で取り組む防災訓練。

情報収集ツールの拡大策や各関係機関が持つ情報を相互に素早く共有化する訓練。

広島国道事務所が保有する CCTV画像情報を関係自治体に配信し、災害対応等において広くその活用を図る訓練。

CCTV画像配信に加え、大野町と広島国道事務所間においては、携帯電話を活用したTV会議形式により、相互の災害対策室を結ぶ情報連絡訓練。

合同防災訓練参加機関

- 「国道2号沿岸部防災対策委員会」及び「国道31号・185号沿岸部防災対策委員会」に参画している下記機関 -
日本道路公団中国支社、広島県広島地域事務所建設局、広島県広島地域事務所建設局廿日市支局、広島県呉地域事務所建設局、広島県東広島地域事務所建設局、広島県東広島地域事務所建設局竹原支局、廿日市市、大竹市、大野町、呉市、坂町、東広島市、竹原市、中国地方整備局広島国道事務所

